



佐賀市立諸富中学校 学校だより

第5号

令和6年4月26日発行

文責 校長 淵上 純

わか あし
若 葦

校歌の歌詞にある「葦」は諸富町内の水辺に生息しているイネ科の草である。哲学者パスカル(1623～1662)が「人間は、自然のうちで最も弱い一本の葦に過ぎない。しかしそれは考える葦である。」と思考する人間の偉大さを表した言葉を残している。

■ 学校教育目標

夢をもち たくましく 挑戦する 生徒の育成 創り, つなぐ～ 夢 絆 伝統 ～

■ 4/23(火) ラインズeライブラリーの活用

4/23(火)各学級の朝自習を見に行くと、タブレットパソコンを使い「ラインズeライブラリー」を活用して個別学習を行っている学級がありました。

「ラインズeライブラリー」は、「A I型ドリルを中心とした豊富なコンテンツで、子供の学習意欲を高め、主体的な学びを促す学習支援サービスです。A I型ドリルは、苦手克服を目指すだけでなく、得意や興味関心に応じて教材をおすすめし、一人一人の学習状況に応じた、個別最適な学びを実現します。」と「ラインズeライブラリー」のHPで紹介されています。

佐賀市が購入し、一人一台のタブレットパソコンにインストールされており、全生徒がweb上で使用できるようになっています。

また、小学1年生から中学3年生まで、実技教科を含めてすべての教科を学習できるようになっており、学び直しや予習などにもそれぞれの学力に応じて学習を進めることもできます。

本校では、1年生のID等の設定等の準備ができしだい、学校内での朝自習や授業での活用だけでなく、毎日の持ち帰りを開始し、家庭学習でも活用を促進していきたいと考えています。

順調に準備ができれば、6月頃から持ち帰りが始まると思います。後日、ご家庭で子供たちの活用の様子をご覧ください。



【eライブラリーを使った朝自習の様子】

■ 4/23(火) 生徒会専門委員会

4/23(火)放課後は、生徒会専門委員会が行われました。本校は、本部、学習、生活、整美、保体、給食、図書に委員会が分かれており、今回は、4月の反省と5月の活動内容の確認がありました。



【図書委員会の様子】

り組めることを期待しています。

私が見学に行ったときは、図書委員会は2Fメディアルームで会がすでに始まっていました。

1年生は初めての専門委員会で緊張した面持ちでしたが、生徒会の一員として、しっかり参加できたようでした。

それぞれの委員会で決定したことを各クラスに正確に伝え、学校全体で動いてほしいと思います。

生徒会も授業と同じように、自主的・主体的に活動に取り

■ 4/24(水) 学年別朝会



【1年生の様子】

ていました。主任の先生から「入学して2週間ほど経ちましたが、どうですか？ 疲れまし



【2年生の様子】

今週末からゴールデンウィークに入りますが、計画を立て、見通しをもって、学習や部活動、休養、家族で過ごす時間など有意義に過ごしてほしいと思います。

体調を整えるには、規則正しい生活と食事と休養が必要になります。生徒一人一人が自律した生活が送れるように、ご家庭においてもご協力お願いいたします。

4/24(水)朝は、1年生は多目的ホール、2年生は武道場、3年生は体育館で学年別朝会が行われました。8:05の開始時刻には、学級ごとに静かに整列し集会の準備を整えていました。そして、各学年とも学級委員が司会をして進めて

私が生徒たちの登校を見届けて校門から戻ると、ちょうど下駄箱前の多目的ホールで1年生の学年別集会が行われ

生徒が疲れているようでした。

これまで2週間緊張しっぱなしだったと思いますが、少しずつ慣れて自分のペースをつかんでくれればと思います。



【3年生の様子】

■ スマホ等で右のQRコードを読みとっていただくか、下記のアドレスを入力していただくと諸富中学校HPをご覧になることができます。

■ <https://www.education.saga.jp/hp/morodomi-j/>

